

花咲くいろは (2011)

メディア TV アニメ
ジャンル 青春 ドラマ
製作国 日本
2011/04/03 ~
TV放映 日曜日
22:00~22:30
MXテレビ

【解説】

アニメ制作会社P. A. WORKSの設立10周年記念作品で、2011年4月からテレビ放送が開始された。また放送に先駆け、2010年12月から雑誌「月刊ガンガンJOKER」にて、千田衛人作画のコミック版が連載された。

東京で母娘2人で暮らしていた女子高生の松前緒花（まつまえおはな）は、男と駆け落ちするという母親から、祖母が経営する石川県の温泉旅館で暮らすよう言い渡される。初めて会う祖母に期待を膨らませ、着いた先は素敵な温泉旅館・喜翠荘（きっすいそう）。だが緒花の抱いていた希望は、すぐに打ち碎かれることに。初対面の旅館従業員の民子（みんこ）に「死ぬ」と言われ、さらに「優しいはず」と想像していた祖母のスイからは、厳しい言葉で旅館勤務を命じられ…。お客様が第一という旅館の常識に納得できないが、しかし今の自分はその「常識」が支配する世界に放り込まれてしまった。そんな境遇が悔しくて涙する緒花。だが彼女は、仲居として頑張ることを決意。仲居仲間の菜子（なこ）や民子との友情を深めながら、旅館の仕事、そして東京に置いてきた自らの恋に、不器用ながらも真摯に向き合っていく。

【クレジット】

| | | |
|------------|-------------|--------------|
| 監督 | 安藤真裕 | |
| 原作 | P. A. WORKS | |
| シリーズ構成 | 岡田麿里 | |
| キャラクター原案 | 岸田メル | |
| キャラクターデザイン | 関口可奈味 | |
| 総作画監督 | 関口可奈味 | |
| 3D監督 | 山崎嘉雅 | |
| メインアニメーター | 石井百合子 | |
| 撮影監督 | 並木智 | |
| 特殊効果 | 村上正博 | |
| 美術監督 | 東地和生 | |
| 色彩設計 | 井上佳津枝 | Katsue Inoue |
| 編集 | 高橋歩 | |
| 音響監督 | 明田川仁 | |
| 音楽 | 浜口史郎 | |
| 音楽制作 | ランティス | |
| 声の出演 | 伊藤かな恵 | 松前緒花 |
| | 小見川千明 | 鶴来民子 |
| | 豊崎愛生 | 押水菜子 |
| | 戸松遥 | 和倉結名 |

能登麻美子
梶裕貴
本田貴子
久保田民絵
浜田賢二
間島淳司
山口太郎
恒松あゆみ
諏訪部順一
チョー

輪島巴
種村孝一
松前臯月
四十万スイ
四十万緑
宮岸徹
富樫蓮二
川尻崇子
次郎丸太郎
助川電六